

授業科目

介護福祉論I

担当教員名 吉田 輝美	対象学年	1	対象学科	社会（介護福祉コース必修）
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

授業の概要

「人間」の理解を基礎として、「個人の尊厳」と「基本的人権」に基づく自立・自律した生活を支えるという介護の視点を持つことは、実践を行ううえで重要なことである。授業では、多様化する家族形態や、介護を必要とする人の理解のために、介護福祉士の役割と機能を支えるしくみから、尊厳を支える介護や自立に向けた介護さらに、他者への情報の伝達に必要な基礎的コミュニケーション能力と介護を取り巻く状況や諸問題点について、積極的に取り組み自らの意見を述べ、他者の意見を聴く力を養うことを目指している。

授業の目的

- ・人間の多面性に基づき、尊厳の保持と自立・自律について学ぶ。
- ・介護を取り巻く諸問題と人権擁護について学ぶ。
- ・介護における身体的・精神的・社会的自立支援について学ぶ。

学習目標

- ・人間としての尊厳の保持と自立・自律した生活を支える必要性について理解できる。
- ・介護実践のために必要な人間の理解や、情報の伝達に必要な基礎的コミュニケーション能力を修得する。
- ・介護福祉士を取り巻く状況や問題点について、その歴史を踏まえて理解できる。
- ・介護福祉士の役割と機能を支える仕組みについて理解できる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	人間の多面的理解	講義	吉田 輝美
2	人間の尊厳と自立	講義	吉田 輝美
3	介護における尊厳の保持・自立支援	講義・グループ学習	吉田 輝美
4	人間関係とコミュニケーションの役割 その1	講義・グループ学習	吉田 輝美
5	人間関係とコミュニケーションの役割 その2	グループ学習	吉田 輝美
6	人間関係とコミュニケーションの役割 その3	グループ学習・発表	吉田 輝美
7	介護の歴史・介護ニーズの変化	講義	吉田 輝美
8	介護が抱える問題 少子高齢化・家族機能の変化	講義	吉田 輝美
9	介護と社会・介護心中・老老介護・高齢者虐待	グループ学習	吉田 輝美
10	グループ発表	グループ学習	吉田 輝美
11	社会的ニーズと役割の確認	講義	吉田 輝美
12	介護福祉士の制度及び定義	講義	吉田 輝美
13	介護福祉士の倫理	講義	吉田 輝美
14	専門職集団としての役割と機能	講義	吉田 輝美
15	まとめ	講義	吉田 輝美

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	人間の理解	橋本正明	メヂカルフレンド社	2014年		
参考書						
その他の資料						

評価方法

筆記試験・レポート・授業態度等より評価する

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

授業時に確認すること